

# 企業会計システム再構築に関する 情報提供依頼（RFI）

令和7年8月

別府市上下水道局 総務課

## 1 概要

別府市上下水道局では、平成 16 年度に企業会計システム（以下「システム」という。）を新規に構築し、現在も継続して利用しています。また、令和 2 年度から上下水道局として下水道事業会計も運用を行っています。

この度、現在利用しているパッケージシステム及び稼働環境（OS 等）、Microsoft Edge モードの保守サポート期限の関係から、令和 9 年度以降に再構築を行うことを検討しています。

つきましては、システムを構築・運用保守していただける事業者から、最新技術を活用したシステムに対する情報提供をいただきたいと考えております。

なお、本情報提供依頼は、新しい技術や具体的な発注仕様などの各種情報を得ることを目的としており、再構築の実施について及びシステム調達時における提案依頼又は競争入札についての指名をお約束するものではないことをご了承ください。

## 2 現行のシステムの概要

### （１）システム導入時期

現在利用しているシステムの導入時期等は、以下のとおりです。

| NO | 年度       | 内 容                                                                    |
|----|----------|------------------------------------------------------------------------|
| 1  | 平成 16 年度 | 現行システムを導入（導入及び保守は委託契約とし、ハードウェア、ソフトウェア一式は随意契約）<br>製品名：公営企業会計システム（日本電気株） |
| 2  | 平成 22 年度 | システムサーバ更新（随意契約）                                                        |
| 3  | 平成 27 年度 | システムサーバ更新（随意契約）                                                        |
| 4  | 令和元年度    | 下水道会計システムサーバ構築（随意契約）                                                   |
| 5  | 令和 4 年度  | システムサーバ更新、Edge-IE モード対応（随意契約）                                          |

### （２）稼働システム（再構築対象システム）

現在利用しているシステムの機能は、以下のとおりです。※機能の詳細は、別紙参照

| システム名称 | 企業会計システム                                                                                                                     |
|--------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| システム機能 | 1. 予算編成<br>2. 予算管理<br>3. 収入管理<br>4. 支出管理<br>5. 決算管理<br>6. 資産管理<br>7. 貯蔵品管理<br>8. 企業債管理<br>9. 工事台帳管理<br>10. マスタ保守<br>11. 共通管理 |

(3) 既存システムなどについて

企業会計システムと連携する関連システムは、次のとおりです。

- ・水栓台帳システム

企業会計システムの工事台帳データを水栓台帳システムにコピーする。

(4) システム利用者数

システムを利用している部門及び利用者数は、以下のとおりです。

| NO | 部門名   | 利用システム   | 利用者数   |
|----|-------|----------|--------|
| 1  | 上下水道局 | 企業会計システム | 約 70 人 |

### 3 情報提供の依頼内容

(1) 会社概要について

貴社の会社概要についてご記載ください。

(2) パッケージ内容及び特徴

貴社のシステムの概要と特徴についてご提示ください。

また、システムの機能、画面イメージ、帳票イメージなどについて可能な限り詳細にご提示ください。

(3) システム機能の利用可否

現在、利用しているシステム機能について、貴社のシステムでの利用可否（パッケージ対応 or カスタマイズ対応 or 対応不可）について、ご提示ください。

※別紙「システム機能利用可否一覧」に入力してください。

(4) システム構築実績

貴社が提案するシステム（提案するパッケージシステムに限定）の構築を行った実績（構築中も含む。）についてご提示ください。

特に、本市規模と同等以上の構築実績についてご提示ください。

(5) サブシステム

現在利用している下記サブシステムの利用可否について、ご提示ください。

- ・資産管理システム
- ・企業債管理システム
- ・工事台帳管理システム
- ・貯蔵品管理システム
- ・加入金手数料システム
- ・債権者登録システム

(6) システム構築及び導入スケジュール

令和 9 年度に再構築を実施し稼働する場合のスケジュール（案）をご提示ください。その案については、各作業項目（要件定義、外部設計などの開発作業の各工程）ごとに作業時期及び作業内容を明確にしたものにしてください。

(7) 稼働環境

再構築後のシステムの稼働環境として、本市が構築し所有している仮想環境 (VMWareESX) 又は LGWAN-ASP の利用を検討しています。この稼働環境に構築することが可能か否かについてご提示ください。

(例：仮想環境 ○、LGWAN-ASP × 仮想環境 ○、LGWAN-ASP ○ など)

また、必要となるサーバ台数及び各サーバごとの必要なスペック (OS、CPU コア数、メモリ容量、ディスク容量) についてご提示ください。

なお、稼働環境として、次の 2 つの環境の構築を計画しています。

ア 本番環境

イ 検証環境

(8) 運用保守の内容

システムの稼働後、一般的に契約が必要と考える保守及び運用サービスについてご提示ください。また、保守及び運用サービスのサービス内容についてもご提示ください。

特に、障害発生時の緊急な対応として、本市での作業実施の可否、本市で作業を実施するまでの必要時間についてご提示ください。

(9) 経費の概算見積り

システム構築及び稼働後 5 年間の運用保守経費の概算見積をご提示ください。

見積りの前提は、次に掲げるとおりとしてください。

ア 開発着手年度 令和 9 年度

イ 本稼働時期 令和 10 年 3 月

ウ 運用保守期間 令和 10 年 3 月当初から令和 15 年 2 月末まで

経費についてはシステム構築及び導入に関する経費（イニシャルコスト）と運用保守に関する経費（ランニングコスト）に分類し、ランニングコストについては各種契約単位（例えば、ハードウェア保守、ソフトウェア保守等）で稼働後 5 年間に要する費用を各年度ごとに記載してください。

また、各経費項目の内容について可能な限り詳細にご提示ください。

(10) 利用環境

再構築後のシステムの利用環境として、本市で利用しているパソコン、プリンタなどを継続して利用することを計画しています。

貴社のシステムが、本市の利用環境で利用可能か否か、また、利用するために必要な動作環境があればご提示ください。

## ア 本市で利用しているパソコン

| NO | 機種名                    | CPU                                | メモリ | HDD   | OS        |
|----|------------------------|------------------------------------|-----|-------|-----------|
| 1  | NEC<br>VersaPro VX-5   | Core i5-8265U<br>(1.60GHz 1.80GHz) | 8GB | 466GB | Windows11 |
| 2  | 富士通<br>LIFEBOOK A5513N | Core i5-1235U<br>(2.50GHz)         | 8GB | 238GB | Windows11 |
| 3  | 富士通<br>LIFEBOOK A5511G | Core i5-1135G7<br>(2.40GHz)        | 8GB | 464GB | Windows11 |

## イ 本市で利用しているプリンタ

| NO | 機種名      | 利用用途        |
|----|----------|-------------|
| 1  | リコーP6510 | 各課に設置し業務で利用 |

## ウ 本市で利用している主なソフトウェア

| NO | 区分      | 主なソフトウェアとバージョン                                                          |
|----|---------|-------------------------------------------------------------------------|
| 1  | オフィスソフト | ・Microsoft Office standard 2019<br>・Microsoft Office LTSC standard 2021 |
| 2  | ブラウザソフト | ・Microsoft Edge (Windows11)                                             |

## (11) カスタマイズに対する考え

パッケージシステムに対する機能の修正（カスタマイズ）については、それを実施することにより、多くの弊害（経費増大、作業量増加、作業期間の増大、品質の低下など）が生じるものであるため、可能な限りすべきではないと考えています。

しかし、システムの機能不足や機能不一致などにより、現状の事務が実施できなくなる、事務量が大幅に増加する、作業品質が低下するなど行政事務に負の影響が生じる場合もありえるとも想定しています。

このような本市の意向を踏まえていただき、カスタマイズを実施しない又は少なくするために、貴社で考える最適なシステム導入方法についてご提示ください。

## (12) パッケージシステムの動作保証期間

貴社のシステムが令和 9 年度から稼働した場合、そのシステムの稼働の日から何年間利用可能であるかご提示ください。

## (13) データ移行

現行のシステムで蓄積、管理されている各種データを、再構築後のシステムに移行する必要性について貴社の考えをご提示ください。

また、他社システムからの移行実績、特に現状のシステムからの移行実績があればご提示ください。

(14) デモンストレーション実施の対応可否について

システムのデモンストレーション及びシステム利用者による質疑応答の実施を希望しています。

デモンストレーションの実施可否についてご提示ください。また、実施可能な場合は、そのシステムの概要及び想定する所要時間についてご提示ください。

(15) 貴社の担当者について

今後、貴社に対して問合せ等を行う場合の窓口となる担当者について、ご提示をお願いします。

(16) その他の情報提供について

本仕様に記載している以外の項目で、本市のシステム再構築について有益と思われる情報があればご提案ください。

#### 4 資料の提出

(1) 提出物

提案書 2部

(2) 提案書の様式等

提案書は任意様式としますが、以下の点については対応をお願いします。

ア 「3 情報提供の依頼内容」の構成に合わせて作成してください。

イ A4版で作成してください。

ウ 製本せずに、紙ファイル等に綴じてください。

(3) 資料の提出期限

令和7年9月30日（火）午後5時までに「6 問い合わせ先」へ郵送またはお持ちください。

なお、提出ができない又は困難な場合は、事前にご連絡（電話又はメール）をいただきますようお願いいたします。

(4) 質問等の受付

情報提供の依頼内容に対する質疑がある場合は、質問書（様式1）に記入して、随時、電子メールにて、「6 問い合わせ先」までご送信ください。

なお、質問の回答については、随時、質問を行った事業者にのみ回答し、質問期間終了後、別府市上下水道局ホームページに「質問回答一覧」を掲載します。

質問受付期限：令和7年9月12日（金）

質問回答一覧 HP 掲載日：令和7年9月下旬予定

## 5 注意事項

- (1) 本資料による情報提供依頼は、システムに関する内容や予定価格などを検討するための手段であって、契約を前提としたものではありませんので、あらかじめご了承ください。
- (2) 本件への参加の有無及び回答内容は、今後の業者選定とは一切関係ありません。
- (3) 提供を受けた資料は、今後の調達時の仕様書等に反映する場合があります。
- (4) 提供いただいた資料等は、当該目的以外には使用しません。また、当市以外の外部に提供することはありません。
- (5) 提供していただいた情報及び資料につきましては、返却いたしません。
- (6) 本情報提供に係る資料の作成及び提出等に要する費用は、各事業者でご負担いただくようお願いいたします。
- (7) 情報提供していただいた事業者に対して、当市より質問させていただく場合がありますので、ご協力をお願いいたします。

## 6 問い合わせ先

別府市上下水道局総務課経営企画係 担当（若佐、安邊）

住所 〒874-0903 別府市大字別府字野口原 3088 番 27

電話 0977-23-3108

電子メール mai-wb@city.beppu.lg.jp